

平成25年3月

山岳遭難事故発生状況  
(平成24年)



静岡県警察本部  
地域部地域課

## 1 概況

平成24年中の山岳遭難事故は、発生件数97件、事故者126人（死亡15人、行方不明3人、重傷8人、軽傷26人、無事救出74人）であった。

区分 年別	(件) 発生件数	事故者総数(人)					
		総数	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出
平成24年	97件	126人	15人	3人	8人	26人	74人
平成23年	79	89	6	5	10	20	48
増減	18	37	9	-2	-2	6	26

## 2 山岳遭難事故の特徴

平成24年中に発生した山岳遭難事故の主な特徴は、次のとおりである。

- (1) 発生件数は、統計の残る昭和48年以降最多であった。
- (2) 山系別では、富士山が全体の58%に当たる56件（前年対比+9件）を占めたほか、南アルプスでも13件（前年対比+2件）と増加した。
- (3) 登山者が集中した夏期の2ヶ月間で全体の51%にあたる49件【7月（17件）、8月（32件）】（前年対比±0）を占めた。

昨年に引き続き富士山・南アルプス以外の低山でも、年間を通じて遭難事故が発生したが、その傾向が昨年以上に顕著であった。

- (4) 目的別では、夏期における富士山への観光登山が41件（42%）と最多であった。

その多くが、天候に関する不適切な判断や、不十分な装備で山小屋を利用せずに徹夜で登山するなど、体力的に無理な計画を立てたことが起因したと思われる高山病や疲労による遭難であった。

- (5) 態様別では、道迷いが27件と最多で、次に発病が22件であった。

富士山では体力不足からの疲労や登山知識不足による高山病、照明具を携帯せずに日没を迎え救助要請するなど、事故者本人に起因する遭難事故が多発した。

- (6) 曜日別では、土・日曜48件（49%）と週末に集中する傾向が顕著であった。

昨年までは、マイカー規制が週末に集中していたため、発生は分散化していたが、今年はマイカー規制が長かったために、登山者が週末に集中したものである。

- (7) パーティー別では、死亡 6 人（40%）が単独登山であり、行方不明 3 人については全員が単独登山であった。
- (8) 年齢層別では、全国的には 40 歳以上の中高年登山者の遭難が 77%（平成 23 年中）を占めている中、本県においては、中高年登山者の割合は、全国平均を大きく下回る 66%であった。特に富士山では若年者（40 歳未満）の遭難が目立ち、中高年登山者の比率は 50%であった。
- (9) 居住地別では、外国人 16 人を含む県外居住者が 81 人（64%）、県内居住者が 45 人（36%）であった。
- 観光登山の多い富士山においては、県外者が 36 人（51%）、外国人が 15 人（21%）で効果的な広報啓発活動が課題である。
- (10) 男女別では男性が 87%（69 人）を占めた。特に、死者・行方不明者 18 人のうち、15 人（83%）を男性が占めた。
- (11) 平成 24 年中に警察本部へ提出された登山計画書は 564 通で、うち 392 通はツアー登山であった。また、97 件の遭難事故のうち、登山計画書が提出されていたのは 10 件（10%）のみであった。

### 3 事故防止対策

平成 24 年の遭難事故は発生件数、死亡・行方不明者の合計数も過去最多であった。

近年の山岳遭難事故は高水準で発生しており、特に夏期の富士山では、1 日に 3 件の遭難が発生したこともあった。

富士山の世界文化遺産登録を控え、世界的にも注目を浴びており、今後更に登山者の増加が見込まれるが、関係機関がより連携し、富士登山ガイドラインによるルール作りなど山岳遭難事故防止対策を一層強力に推進していかなければならない。

1 年別発生状況

年別	区分 (件) 発生件数	事故者総数(人)					
		総数	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出
平成15年	35件	51人	1人		3人	22人	25人
平成16年	53	61	7	2	7	21	24
平成17年	29	36	7	2	3	13	11
平成18年	37	49	1	2	3	19	24
平成19年	40	45	4	1	4	15	21
平成20年	65	76	12		10	18	36
平成21年	82	147	12	5	12	23	95
平成22年	78	98	9		7	22	60
平成23年	79	89	6	5	10	20	48
平成24年	97	126	15	3	8	26	74

2 山系別発生状況

山系別	区分 (件) 発生件数	事故者総数(人)						
		総数	死亡	行方不明	重傷	軽傷	無事救出	
計	97件	126人	15人	3人	8人	26人	74人	
富士山	富士宮口	27	30	2		3	10	15
	須走口	10	11	2	1		3	5
	御殿場口	8	8	1			3	4
	その他	11	21	2	1	1	2	15
	計	56	70	7	2	4	18	39
南アルプス	聖岳	4	5	1			2	2
	赤石岳	5	5			2	2	1
	荒川岳							
	その他	4	6				1	5
	計	13	16	1		2	5	8
天城山系	3	3				1	2	
愛鷹山系	1	1					1	
安倍山系	6	12			1		11	
奥大井山系	4	4	1	1		1	1	
北遠山系	1	2				1	1	
天子山系	2	7					7	
その他	11	11	6		1		4	

※ 富士山において56件(58%)が発生

### 3 月別発生状況

区分 月別	発生 件数	死亡	行方 不明	負傷		無事 救出	山系別発生件数		
				重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計	97件	15人	3人	8人	26人	74人	56件	13件	28件
1月	5	3				2	1		4
2月									
3月	2	1		1			1		1
4月	10	2		2	2	5	2	1	7
5月	8	2		1	2	4	6		2
6月	3	1		1		2	3		
7月	17			1	6	19	14	1	2
8月	32	1		2	12	28	20	9	3
9月	6				2	9	3	2	1
10月	4		1		2	2	2		2
11月	7	4	1			2	2		5
12月	3	1	1			1	2		1

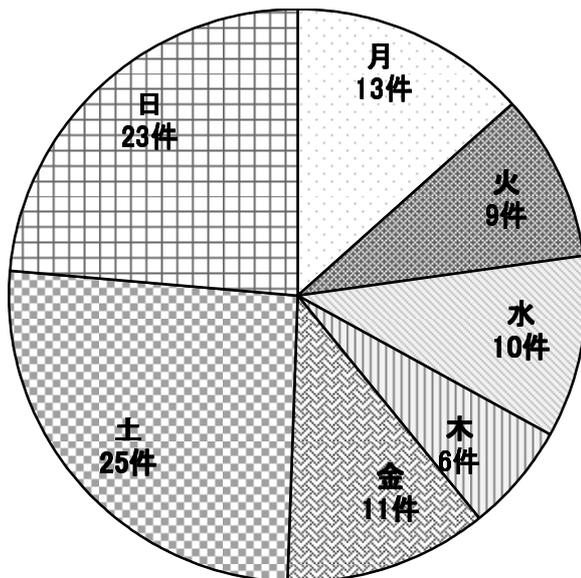
### 4 目的別発生状況

区分 目的別	発生 件数	死亡	行方 不明	負傷		無事 救出	山系別発生件数		
				重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計	97件	15人	3人	8人	26人	74人	56件	13件	28件
登山	33	4	2	5	9	23	7	12	14
スキー登山	1			1	1		1		
観光登山	41	2		2	14	36	41		
ハイキング	4	1				8			4
写真撮影	1					1			1
溪流釣り	2				1	1		1	1
野草採り	8	4			1	3	3		5
狩猟	1	1							1
業務	1	1							1
不明	2	1	1				2		
その他	3	1				2	2		1

5 態様別発生状況

態様別	区分	発生 件数	死亡	行方 不明	負 傷		無事 救出	山系別発生件数		
					重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計		97件	15人	3人	8人	26人	74人	56件	13件	28件
道 迷 い	地理不案内	18	1	1		1	29	5	2	11
	天候悪化	2					2			2
	その他	7					15	3		4
転 倒	つまずき	4			2	2		3	1	
	スリップ	7			1	6		5		2
	その他	2			1	1		1	1	
発 病	高山病	6					7	6		
	低体温症	7	3				5	6	1	
	その他	9	3			2	4	3	4	2
疲 労		10				6	6	9	1	
滑 落		12	5		4	4		4	2	6
転 落		2	2					1		1
落 石										
不 明		2		2				2		
そ の 他		9	1			4	6	8	1	

6 曜日別発生状況



7 パーティー別発生状況

区分 パーティー別	発生 件数	死亡	行方 不明	負 傷		無事 救出	山系別発生件数		
				重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計	97件	15人	3人	8人	26人	74人	56件	13件	28件
単 独	40	6	3	4	8	19	21	4	15
2 人	24	5		1	6	22	15	4	5
3 人	9	1		1	3	6	7		2
4 人 以上	24	3	0	2	9	27	13	5	6

8 警察署別発生状況

署別	年別 状態別	平成24年				平成23年				前年対比			
		発生 (件)	死亡 (人)	負傷 (人)	救助 (人)	発生 (件)	死亡 (人)	負傷 (人)	救助 (人)	発生 (件)	死亡 (人)	負傷 (人)	救助 (人)
計		97	18	34	74	79	11	30	48	18	7	4	26
下 田						2	1		1	-2	-1		-1
松 崎		1	1							1	1		
大 仁		3		1	2	1			1	2		1	1
三 島													
伊 東													
熱 海		1			1					1			1
沼 津		3	2		1	3		2	1		2	-2	
御 殿 場		26	5	9	22	23	3	8	16	3	2	1	6
富 士													
富 士 宮		31	2	14	24	28	1	13	17	3	1	1	7
清 水		2	1		1	2	1		1				
静 岡 中 央		20	2	8	19	18	5	7	9	2	-3	1	10
静 岡 南													
藤 枝		1	1							1	1		
焼 津													
島 田		6	3	1	2	1			1	5	3	1	1
牧 之 原													
菊 川													
掛 川													
森													
磐 田													
天 竜		1		1	1	1			1			1	
浜 松 中 央													
浜 松 東													
浜 北													
新 居		2	1		1					2	1		1
細 江													

※ 行方不明は死亡に含む。

9 年齢層別発生状況

年齢層別	区分	り災人員	死亡	行方不明	負傷		無事救出	山系別り災人員		
					重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計		126人	15人	3人	8人	26人	74人	70人	16人	40人
中高年計		83	11	1	7	19	45	35	13	35
15歳未満		8				1	7	7		1
15歳～19歳		3	1			1	1	3		
20歳～24歳		13		1		2	10	9	3	1
25歳～29歳		9	1			1	7	9		
30歳～34歳		4		1			3	1		3
35歳～39歳		6	2		1	2	1	6		
40歳～44歳		14		1	1	2	10	8	1	5
45歳～49歳		6				2	4	4	1	1
50歳～54歳		9	1		2	1	5	3	1	5
55歳～59歳		9	1			3	5	3	2	4
60歳～64歳		15	3		4	3	5	7	3	5
65歳～69歳		10	1			5	4	4	1	5
70歳～74歳		14	4			2	8	2	3	9
75歳～79歳		5	1			1	3	3	1	1
80歳以上		1					1	1		

10 居住地別発生状況

居住地別	区分	り災 人員	死亡	行方 不明	負 傷		無事 救出	山 系 別 り 災 人 員		
					重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計		126人	15人	3人	8人	26人	74人	70人	16人	40人
静岡県		45	6	1	3	8	27	19	2	24
東京都		8			1	1	6	4	3	1
神奈川県		14	1	1	2	3	7	9		5
千葉県		3	1				2	1	1	1
埼玉県		16	2	1			13	6	3	7
栃木県		1			1				1	
愛知県		4			1	1	2	3	1	
三重県		1				1		1		
石川県		1					1	1		
福井県		1	1							1
大阪府		6	1			4	1	4	2	
兵庫県		3	2			1		3		
京都府		3				2	1	3		
徳島県		1					1	1		
高知県		1					1		1	
広島県		1					1		1	
福岡県		1				1			1	
外国人	アメリカ	9				3	6	9		
	イスラエル	2					2	2		
	スロバキア	1	1					1		
	チェコ	1					1	1		
	ドイツ	1					1	1		
	ブラジル	1					1	1		
	カナダ	1					1			1

※ 外国人は居住地でなく国籍とした

11 男女別発生状況

性別	区分	り災 人員	死亡	行方 不明	負 傷		無事 救出	山 系 別 発 生 人 数		
					重傷	軽傷		富士山	南アルプス	その他
計		126人	15人	3人	8人	26人	74人	70人	16人	40人
男性		87	13	2	8	19	45	51	9	27
女性		39	2	1		7	29	19	7	13

12 登山計画書提出状況一覧表(平成24年中)

月別	区分		富士山	南アルプス	その他	計
	一般	ツアー会社				
計	一般	86件	57件	29件	172件	
	ツアー会社	118	51	223	392	
1月	一般	1			1	
	ツアー会社			33	33	
2月	一般	2		5	7	
	ツアー会社			29	29	
3月	一般	2		1	3	
	ツアー会社			28	28	
4月	一般	3	2	4	9	
	ツアー会社			21	21	
5月	一般	14		4	18	
	ツアー会社	21		31	52	
6月	一般	11		2	13	
	ツアー会社	22	1	6	29	
7月	一般	15	10	1	26	
	ツアー会社	24	10	3	37	
8月	一般	21	36		57	
	ツアー会社	42	20	4	66	
9月	一般	8	4		12	
	ツアー会社	7	19	7	33	
10月	一般	1	2	3	6	
	ツアー会社	1	1	4	6	
11月	一般	6	3	5	14	
	ツアー会社	1		25	26	
12月	一般	2		4	6	
	ツアー会社			32	32	

※ 警察本部提出分に限る。

13 県警山岳遭難救助隊の年別出動状況

所属別	総数		富士山		南アルプス		その他	
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
平成20年	31回	137人	19回	47人	4回	38人	8回	52人
平成21年	45	212	27	125	4	26	14	61
平成22年	49	239	29	155	4	35	16	49
平成23年	45	262	31	115	6	51	8	96
平成24年	62	260	43	194	5	14	14	52

※回数にはヘリの出動回数を含まず